

児童英語教育科

科目名			
発音クリニック			
履修年次	単位数	単位構成	使用言語
1年次	4単位	2単位/学期×2学期	日本語
科目のねらい			
英語を教える際に必要な英語特有の音、構造について学ぶ。			
科目内容			
英語を教える際に必要な英語特有の音、構造について学び、またそれを身につけ、実際に指導していくために練習をしていきます。最終的には子供に対して発音指導するためのレクソンプランを立てられるようにしていきます。			
成績評価	テキスト		備考
プレゼンテーション、レポート	「やさしい英語の発音」原岡笙子著 語研		

科目名			
English Grammar			
履修年次	単位数	単位構成	使用言語
1年次	4単位	2単位/学期×2学期	英語
科目のねらい			
英語の運用力を総合的に向上させる講座			
科目内容			
英文法の基礎知識を深め、TOEICのリーディング部分のスコアアップを目指し、最終的には総合的な英語力を向上させる。			
成績評価	テキスト		備考
小テスト、期末テスト、授業参加度	Harvest English Grammar		

科目名			
コミュニケーションスキル			
履修年次	単位数	単位構成	使用言語
1年次	4単位	2単位/学期×2学期	日本語/英語
科目のねらい			
児童英語講師としての人間力、幅広い知識・技術を身につける。			
科目内容			
社会人として必要な一般常識、二分間スピーチ、自己分析などを通して、人とのコミュニケーション能力を高め、児童英語講師として重要な人間力を磨いていきます。発声の訓練や発達障害児に関することなど幅広い知識・技術を身につけ、さらに人間力を向上させることを目指します。			
成績評価	テキスト		備考
発表、ミニテスト、授業参加度合いなど	ハンドアウト		

科目名			
児童英語指導法A			
履修年次	単位数	単位構成	使用言語
1年次	4単位	2単位/学期×2学期	英語・日本語
科目のねらい			
未就園児から幼児・低学年までの教え方を実践的に学ぶ。			
科目内容			
未就園児から幼児・低学年までを対象にした年齢別・発達段階別の教え方、歌・チャンツの使用法、副教材の作り方、生かし方など実践的なことを学んでいきます。キッズクラブ教室の見学・実習も随時行っていく予定。			
成績評価	テキスト		備考
レクソンプラン作成、発表	キッズクラブ・テキストBook 1		

科目名			
児童英語指導法B			
履修年次	単位数	単位構成	使用言語
1年次	4単位	2単位/学期×2学期	日本語および英語
科目のねらい			
主に小学校中学年以上を対象にした英語の指導法を学びます。			
科目内容			
主に小学校中学年以上を対象にした英語の指導法を学びます。理論を土台とした英語の教え方、また小学校英語の現状も学んでいきます。文字指導・また、中学校への連携も視野にいれた指導法、LESSONプラン・カリキュラムの立て方も学びます。			
成績評価	テキスト		備考
LESSONプラン作成、発表	ハンドアウト		

科目名			
教育演習 1			
履修年次	単位数	単位構成	使用言語
2年次	2単位	2単位/学期×2学期	英語
科目のねらい			
教室、教材構成、教授計画、教師用指導書の読み方等について学ぶ。			
科目内容			
インターンシップの準備をし、授業案作成・教材作成や模擬授業を行って英語活動をより効果的なものとする。最終的に年間を通して行ったことをポートフォリオにまとめ、発表していく。			
成績評価	テキスト		備考
模擬授業、プレゼンテーション、独自に作成した教材によって評価する。	なし		

科目名			
教育演習 2			
履修年次	単位数	単位構成	使用言語
2年次	4単位	4単位/学期×2学期	英語
科目のねらい			
幼稚園や小学校での指導準備をする。			
科目内容			
インターンシップの準備をする科目。学生を幼稚園、小学校担当に分ける。それぞれの指導先にあった授業計画の立て方、授業用教材の作成、模擬授業の実施、模擬授業の批評会をする。			
成績評価	テキスト		備考
ディスカッションへの参加度、授業計画、模擬授業により評価する。	なし		

● 児童英語教師コース

科目名			
子どもの発達			
履修年次	単位数	単位構成	使用言語
2年次	4単位	2単位/学期×2学期	日本語
科目のねらい			
各発達段階における子どもの言語発達、認知的発達、社会的発達、運動神経系の発達、及び各発達段階の子どもの教育的ニーズをつかむことをねらいとする。			
科目内容			
子どもの発達を誕生から思春期に至るまで、言語発達、認知的発達、社会性の発達、及び子どもの教育的なニーズ等の観点から概観する。子どものコミュニケーション方法、学習方法、遊び方又は創造性等を見る際には、成人の観点から見るだけでなく、子どもの観点からも見る事が大切である。上記の内容について、学生は独自のリサーチやプレゼンテーションを行う。			
成績評価	テキスト		備考
研究課題、筆記試験、授業参加により評価する。	『子どものこころ 児童心理学入門』（有斐閣）		「学習心理学」と同内容。

科目名			
リーディング演習（上級文法）			
履修年次	単位数	単位構成	使用言語
2年次	4単位	2単位／学期×2学期	英語および日本語
科目のねらい			
英文法の基礎力を向上させ、また総合的な英語力につなげていくためのクラス。			
科目内容			
総合的な英語力をあげるため、文法的な知識をいれつつ、またその知識を児童に教える際にはどうしたらよいかをふまえ、学んでいく。			
成績評価	テキスト		備考
学期末試験により評価する。	TOEIC公式問題集		

● 教員免許取得専攻

科目名			
家族と人間の育ち			
履修年次	単位数	単位構成	使用言語
2年次	4単位	2単位／学期×2学期	日本語
科目のねらい			
1. 子供の心身の発達について知識を得る。 2. 家族援助と子育て支援について知識を得る。			
科目内容			
子供の心身の発達と家族との関係を明らかにします。家族が子供の発達にどのように影響しているかを、その発達段階に応じて、子供の言動の違いなどから理解して学び、家族の大切さと、あるべき姿を確認します。			
成績評価	テキスト		備考
定期試験、レポートにより評価する。	『よくわかる家族援助論』第2版 橋本真紀 山縣文治編（ミネルバ書房）		

科目名			
学習心理学			
履修年次	単位数	単位構成	使用言語
2年次	4単位	2単位／学期×2学期	日本語
科目のねらい			
各発達段階における子どもの言語発達、認知的発達、社会的発達、運動神経系の発達、及び各発達段階の子どもの教育的ニーズをつかむことをねらいとする。			
科目内容			
子どもの発達を誕生から思春期に至るまで、言語発達、認知的発達、社会性の発達、及び子どもの教育的なニーズ等の観点から概観する。子どものコミュニケーション方法、学習方法、遊び方又は創造性等を見る際には、成人の観点から見るだけでなく、子どもの観点からも見る事が大切である。上記の内容について、学生は独自のリサーチやプレゼンテーションを行う。			
成績評価	テキスト		備考
研究課題、筆記試験、授業参加により評価する。	『子どものこころ 児童心理学入門』（有斐閣）		「子供の発達」と同内容。

科目名			
初等教科研究法（小学校と幼稚園は共通）			
履修年次	単位数	単位構成	使用言語
1年次	4単位	4単位／3学期	日本語
科目のねらい			
幼稚園主要教科である、国語、算数、生活、音楽、図画工作、家庭、専門体育、小学校の主要教科である国語、書道、社会、数学、理科、生活、音楽、図画工作、家庭、専門体育の教科としての内容把握、意義、理論背景、指導法を学びます。			
成績評価	テキスト		備考
定期試験、レポートにより評価する。	幼児教育法シリーズ『音楽リズム』小林実美編（東京書籍）		

科目名			
保育研究法（幼稚園専攻のみ）			
履修年次	単位数	単位構成	使用言語
1年次	3単位（初等教育法と併せて）	3単位／3学期	日本語
科目のねらい			
幼稚園や保育現場での遊びや生活の中で、こどもの心身はどのように育つのか、そして、現場を預かる指導者の役割は何かを学ぶ。実践の場で具体的な対応ができるように指導していく。			
成績評価	テキスト		備考
学期末試験、課題レポートにより評価する。	『幼稚園教育要領解説』平成20年10月 文部科学省		

科目名			
初等教育法（小学校専攻のみ）			
履修年次	単位数	単位構成	使用言語
1年次	3単位（保育研究法と併せて）	3単位／3学期	日本語
科目のねらい			
初等教科研究で扱う各教科の基本知識とその具体的な指導方法、教材作成法、及びその指導技術の習得をめざす。また、各教科の効果的で魅力的な授業を展開するための自主研究も行う。			
成績評価	テキスト		備考
期末試験、プレゼンテーション、レポートにより評価する。	『改訂 教職入門』古橋和夫編(明文書林)		